

地域密着型金融の取組事例について

タイトル JA鳥羽志摩あぐりスクール

JA名 JA鳥羽志摩（三重県）

1 動機 (経緯)	JA鳥羽志摩管内の小学校3年生を対象に、農業体験を通じて「収穫の喜び」や「自然・いのち・食べ物大切さ」を学んでもらうことを目的として実施しました。(今年度は20名が参加)
2 概要	お米作り(田植え・追肥・収穫)の農作業体験から、自分たちで作ったお米の食事会や「あぐり米」としてJAまつりでの販売体験を実施しました。
3 成果 (効果)	お米作りの農業体験を通じて、農業の大変さや収穫の喜びを知り、参加者からは好評を得ています。 また、生徒たちのみならず父兄の方々にも食と農業への関心が深まり、JAバンクとしても若年層へのPRに繋がっています。
4 今後の 予定(課題)	今後も継続的に実施する予定です。 次世代を担う地域の子供たちが、もっと食と農業へ関心が持てるよう、充実した食農教育を企画、立案していくことが課題と考えています。